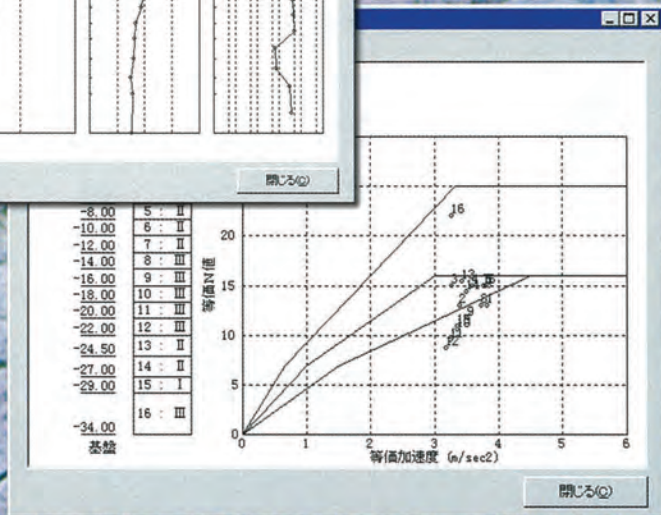
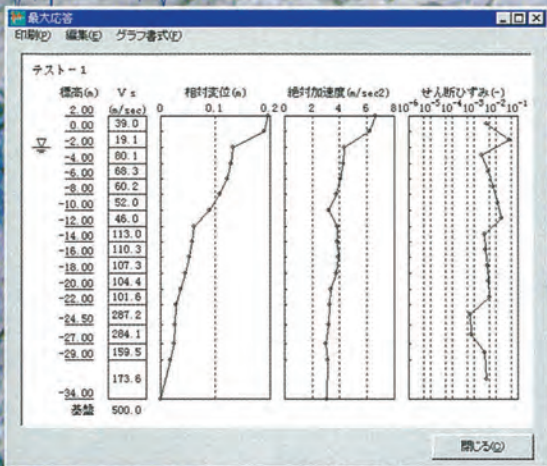


ArkQuake

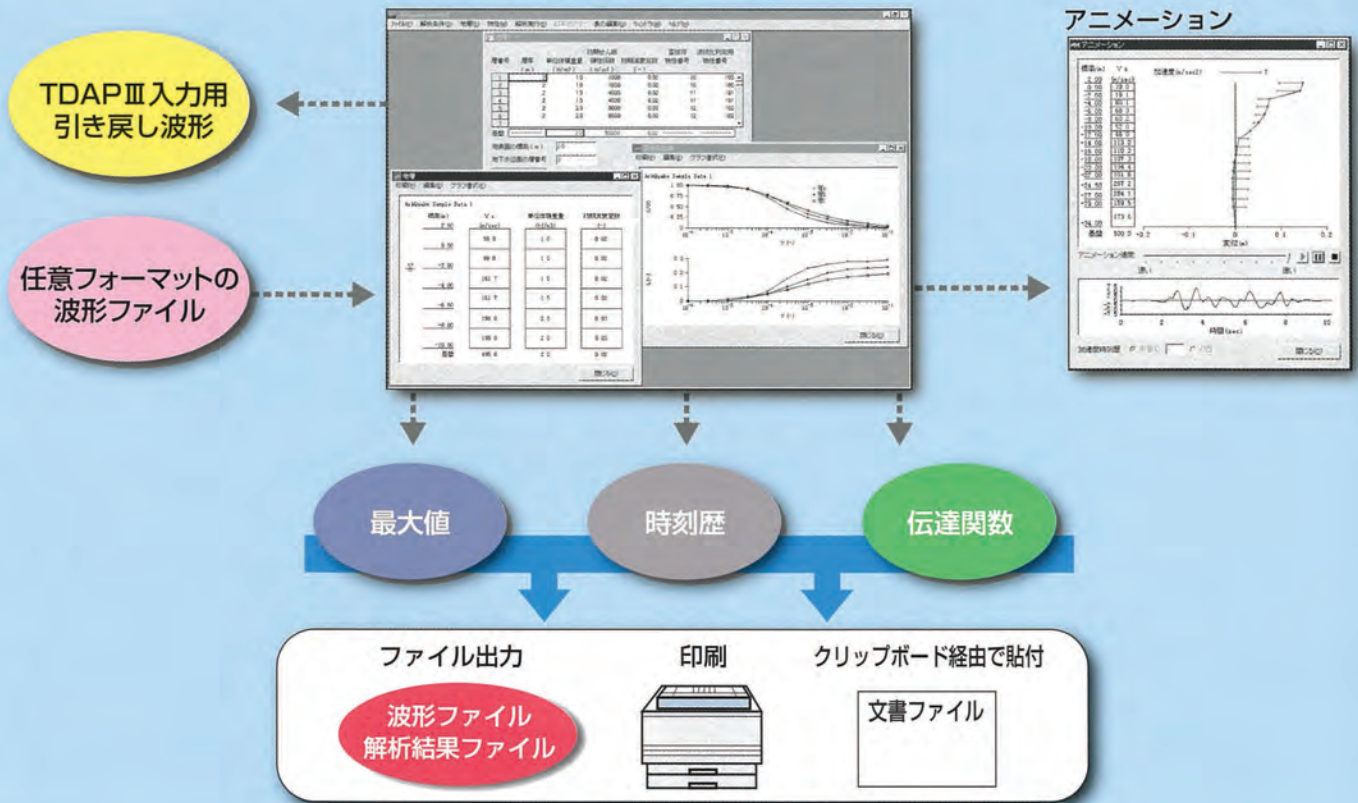


- 液状化判定は最新の方法をサポートしています。
- 地震波形ファイルを自動的に読み込む機能を備えています。
- 実用的に必要な十分な地層数、地震波点数をサポートしています。
- 標準プログラムSHAKEと解析結果が互換になるモードを備えています。
- 変形および加速度結果のアニメーション機能で動的応答を視覚的に確認できます。
- 最大応答、時刻歴および伝達関数のリスト、プロット、ファイル出力など多彩な出力機能を備えています。
- 出力されるプロット図は報告書などの作成に最適です。
- 引き戻し波の出力をWindows版TDAPⅢで簡単に入力することができます。

ArkQuake

一次元成層地盤応答解析および液状化判定プログラム

- 重複反射理論にもとづく、1次元成層地盤の波動伝播解析と液状化判定を行うプログラムです。
- 液状化判定は次の2種類に準拠しています。
 - ・平成24年度道路橋示方書(耐震設計編)
 - ・埋立地の液状化対策ハンドブック(改訂版)平成9年(等価N値、等価加速度による判定)



特 徴

- 地層データは200層まで可能
- 入力地震波点数は65536点まで可能
- SHAKE互換モードを含む複数の解析オプションをサポート

その他の機能

- 変形および加速度結果のアニメーション
- Windows版 TDAPⅢ、ArkWaveとの連携が可能
(引き戻し波設定、歪依存曲線の設定など)

出 力

- 最大応答(リスト、プロット、ファイル)
- 時刻歴(プロット、ファイル)
[以上、相対変位、相対速度、絶対加速度、せん断ひずみ、せん断応力、液状化に対する抵抗力]
- 伝達関数(プロット、ファイル)
- 等価線形物性反復リスト、地層データのプロット
- 等価N値、等価加速度による判定および歪依存曲線のプロット

入力波形ファイル

- 任意波形ファイルフォーマットを自動判別機能により入力可能
- フォーマットを指定して入力することが可能

動作環境

日本語Windowsが稼働している機種

DTP機能

- クリップボード経由で文書ファイル等に貼り付けが可能
- Windowsのサポートしているプリンタへの出力が可能
- グラフごとに軸書式を設定して印刷が可能

定価 220,000円(消費税別)

ArkWaveは(株)アーク情報システムが開発した製品です。SHAKEはカリフォルニア大学バークレイ校が開発した製品です。TDAPⅢは、大成建設株式会社と(株)アーク情報システムが共同で開発した製品です。WindowsはMicrosoft Corp.の登録商標です。

インターネットでも詳しい情報を提供しております。 <http://www.ark-info-sys.co.jp/>

★デモンストレーションを随時行っています。お気軽にお問い合わせ下さい。